曲 線 設 置

２本のつながった直線の間に曲線（単円弧／基本形クロソイド）を作図し、その曲線要素表の作図も行います。

操作手順

１）『曲線設置.exe』を開きます。

２）要素1を指示して下さい。

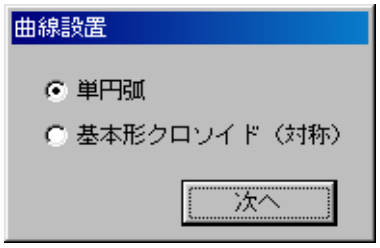
つながっている直線の１要素目をマウスの左ボタンでクリックして選択します。

左図のような対話ボックスが表示されますので、はい ボタンをクリックします。

３）要素2を指示して下さい。

つながっている直線の２要素目をマウスの左ボタンでクリックして選択します。

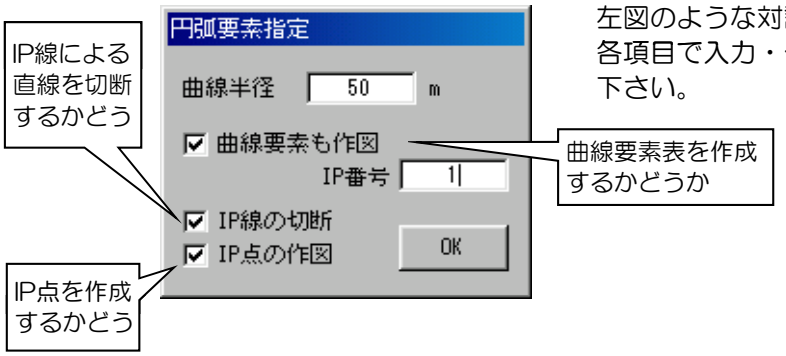
左図のような対話ボックスが表示されますので、はい ボタンをクリックします。



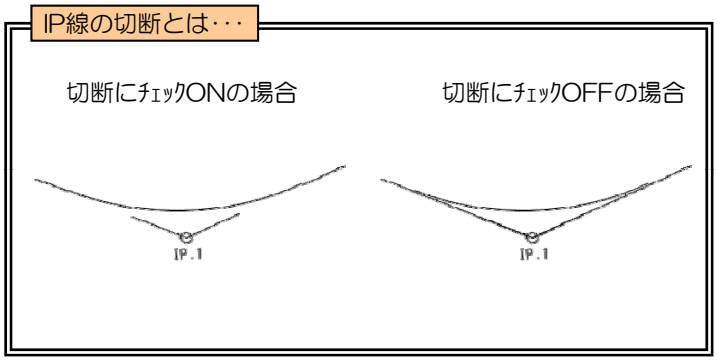
左図のような対話ボックスが表示されますので、「単円弧」、又は「基本形クロソイド（対称）」のどちらかを選択して下さい。

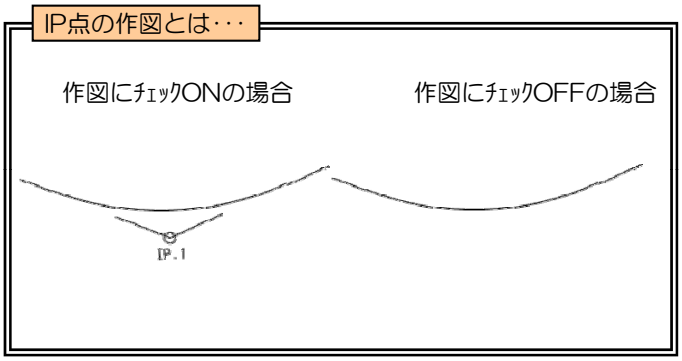
CASE① ー 単円弧　　「単円弧」を選択した場合

（1）入力して下さい。



左図のような対話ボックスが表示されますので、各項目で入力・チェックON／OFFを指示して下さい。





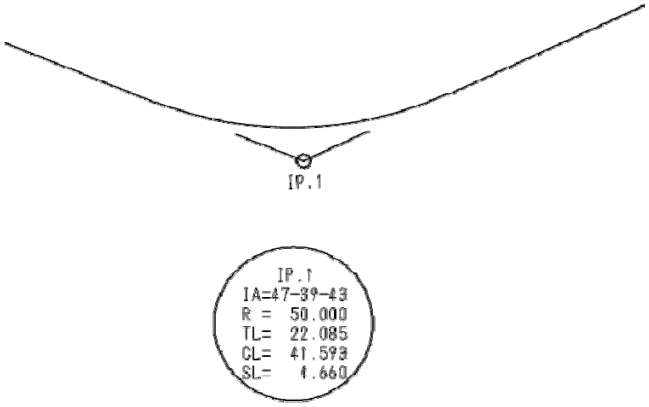
すべての項目に入力（確認）が完了したら、 ＯＫ ボタンを押して下さい。

（2）「OK」したら・・・

左図のような対話ボックスが表示されますので、要素表の配置位置を指定して下さい。

※ 指示した点を中心に円（要素表）を描きます。

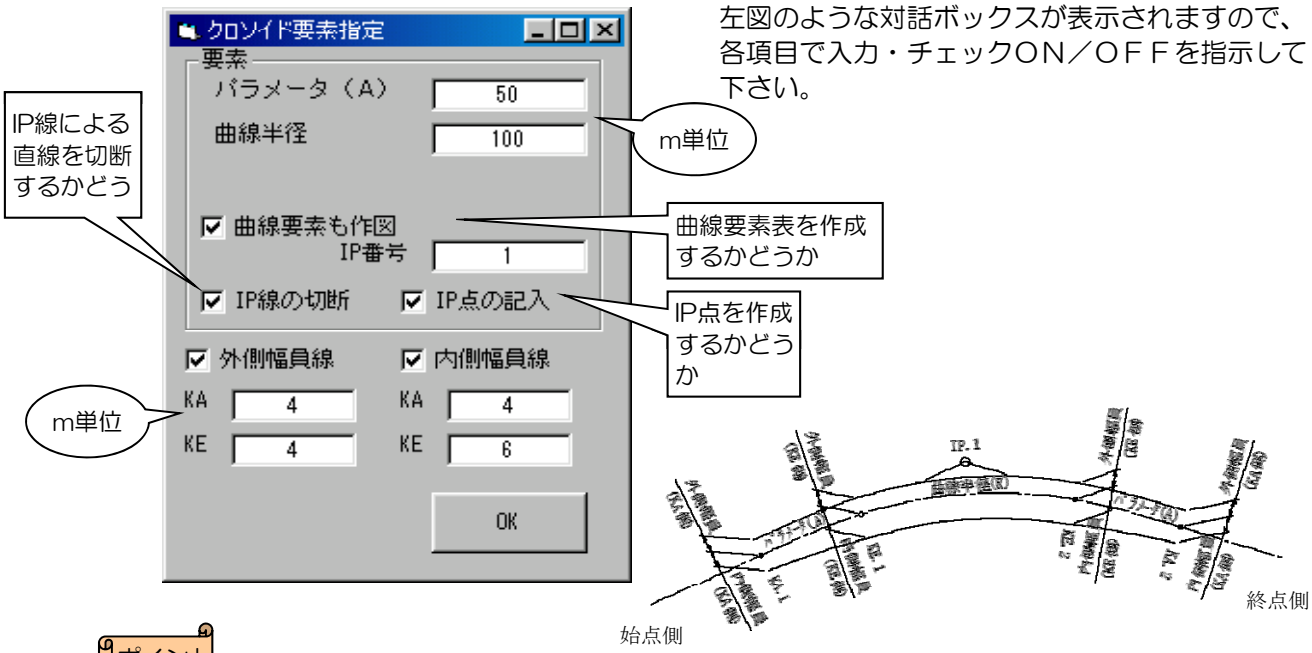
（3）できあがり！



ＣＡＳＥ② ー基本形クロソイド（対称）

「基本形クロソイド（対称）」を選択した場合

（１）入力して下さい。



左図のような対話ボックスが表示されますので、各項目で入力・チェックＯＮ／ＯＦＦを指示して下さい。

ポイント

このコマンド（または「crothoid」）で描いたクロソイド曲線をセンターラインとして、後から幅員線をつけた場合、各計算間隔上での方向各などが不確かなものになりますので、センターラインと幅員線を同時に描く方が、より精度の高い図形になります。

すべての項目に入力（確認）が完了したら、 ＯＫ ボタンを押して下さい。

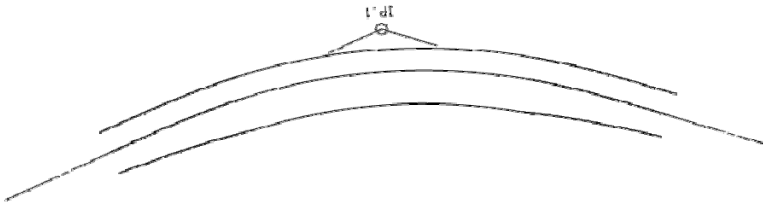
（２）「OK」したら・・・

左図のような対話ボックスが表示されますので、要素表の配置位置を指定して下さい。

※ 指示した点を要素表の左上端として描きます。

（３）できあがり！

IPNO	IP.1		Y	1.041	1.041
KNO	1-1	1-2	LC	328.135	
IA	42-50-47		CL	378.135	
R	100.000	100.000	D	51.832	51.832
L	25.000	25.000	SO	24.983	24.983
△R	1.040	1.040	W	26.883	26.883
XM	24.948	24.948	A	50.000	50.000
X	24.961	24.961			



曲線設置